

# 昔の学校行事楽しそう

朝陽小 元校長講演で理解深め

弘前

弘前市の朝陽小学校（齋藤昭校長）は12日、卒業生で元校長の齋藤厚さん（70）を招いて講演会を開いた。

児童らは校舎の変遷のほか、昭和30～40年代の給食や遊びなどを学び、学校の歴史や昔の暮らしへの理解を深めた。

同校は齋藤さんが校長を務めていた2002年から、夢を持つことの大切さを学んでもらおうと、外部

講師を招いた講演会「ドリムタイム」を開いている。全校児童158人をはじめ、保護者や地域住民が参加した。

齋藤さんは「昔の朝陽の思い出」をテーマに、風呂のない家もあった昭和30～40年代に保健衛生のために校舎に浴槽があり、理髪店が定期的に散髪に来ていたエピソードを披露。映画館に行き鑑賞する映画教室や岩木山登山などの学校行事、竹馬やお手玉など当時

の子どもたちの遊びなども紹介した。齋藤さんが「学校の中で給食を作っていた」と話すと、児童が驚きの声を上げる場面もあった。6年の小笠原菜津さん（12）は「朝陽小の歴史が知れて楽しかった。特に、プールで魚釣り大会など面白い行事がたくさんあって、私もやってみたかった」と話した。



朝陽小の歴史について語る齋藤さん（右奥）

（稲葉智絵）

陸奥新報 令和3年11月19日掲載 陸奥新報社提供

この画像は、当該ページに限って陸奥新報の記事利用を許諾したものです。転載ならびにこのページへのリンクは堅くお断りします。